



11/19

広域で連携して観光をPR

飛鳥川沿い地域の広域観光シンポジウム



日本旅行カリスマ添乗員 田原本町長
平田進也さん



田原本町長
森 章浩



明日香村長
森川裕一さん



川西町長
竹村匡正さん



三宅町長
森田浩司さん



橿原市長
森下 豊さん



高取町長
植村家忠さん

ご当地ナンバー

導入を目指しています



※実際は図柄が入ります。

飛鳥川沿いの田原本町を含む5市町村では、地域連携の一つのシンボルとして『飛鳥』の名称で「ご当地ナンバーによる地方版図柄入りナンバープレート（ご当地ナンバー）」の導入に向けた取り組みを進めることになりました。

ご当地ナンバーが導入されると、5市町村に所在する自動車（軽自動車を含む）のナンバープレートが平成32年度中から順次『飛鳥』に変わります。

問 総合政策課 ☎ 34-2083

11月19日、飛鳥川沿いの6市町村（田原本町・川西町・三宅町・橿原市・高取町・明日香村）で広域観光シンポジウムが青垣生涯学習センターで開催されました。

平田進也さん（日本旅行のカリスマ添乗員）の講演会と6市町村長とのパネルディスカッションが行われました。

平田さんが笑いを交え、楽しく講演されました。パネルディスカッションでは、市町村長がそれぞれの観光の魅力をPR。最後にご当地ナンバーの導入が提案されました。



田原橋付近で、奈良県土陸会による草の刈り取りやごみ拾いなどのボランティア活動が行われました。

会長の森協完一さんは「土木の仕事に携わっていたので、河川の汚れが気になる。今後もこの活動を続けていきたい」と話していました。

11/16

河川清掃ボランティア活動 川を大事にする思い



町社会福祉協議会で「第2回地域の集い（サロン）交流会」を開催されました。

地域でサロンをされている人が8つの分散会に分かれ、地域サロンの活動について交流しました。

町長もそれぞれの分散会を回り、サロンの現状や課題について話を聞きました。

11/16

現状や課題を交流

地域の集い（サロン）交流会



11/
28

防災出前講座
ゲームで防災を学ぶ

町社会福祉協議会で、町ボランティア連絡協議会を対象に防災出前講座が開催されました。

ボランティア連絡協議会からの質問に答えた後、参加者たちは自助・共助・公助体験トランプゲームをして、楽しみながら防災について学んでいました。



11/
25~

農業祭&オータムフェア
新鮮な地元野菜を販売

地産地消の拡大と農業の振興を目指して、川東営農経済センターで「農業祭」が開催されました。会場では、農産物の販売や模擬店の出店などが行われました。

訪れた人たちは、地元産の新鮮な野菜を購入したり、やよい汁などを味わったりして楽しみました。



11/
29

祝・全国大会出場
全国小学生バドミントン選手権大会

田原本小学校6年の源本優希さんが、第26回全国小学生バドミントン選手権大会の出場を報告するため、植島教育長を表敬訪問しました。

教育長から激励の言葉がかけられ、源本さんは「全国大会でも頑張ります」と大会への意気込みを語りました。



11/
25

早期発見・予防が大切
CKD（慢性腎臓病）啓発講演会

町民ホールで「田原本町CKD（慢性腎臓病）啓発講演会」が開催され、103人が参加されました。

参加者は、CKDは誰もがかかる可能性がある身近な病気であること、健康診査による早期発見・予防が大切なことを〇×クイズに答え学んでいました。



12/
1

道の駅登録証の伝達式
4月オープンに向け

道の駅「レスティ 唐古・鍵」が、11月17日に奈良県第14番目の道の駅として登録され、12月1日に登録証の伝達式が行われました。

唐古・鍵遺跡史跡公園のコンシェルジュとして、新たな道の駅が国道24号沿い（唐古）に4月オープン予定です。



11/
26

田原本町の名物に
お料理コンテスト

青垣生涯学習センターでお料理コンテストが行われ、8チームが腕によりをかけた創作料理を作りました。これは、田原本町の新しい名物を作ろうと田原本倶楽部が今年初めて開いたものです。

優勝したのは、磯城野高校フードデザイン科の生徒が作ったロールケーキでした。

